

はじめのいっぽ 2025

構音指導



文京区立金富小学校
内藤 かのこ
三鷹市立南浦小学校
伊勢 紗希子

1

はじめに

第1部

構音指導の順序
が行音の指導を
例に

第2部

異常構音の指導
側音化構音の
指導を例に

スライドにあるページ数は、
「きこえとことば研究テキスト第2版」のページ数です。

2

構音障害の分類とは？

P. 99

構音障害は、その原因となるものから、大きく3つに分類される

器質性 構音障害

構音器官に形態（構造）的な異常があるために、正しい構音をつくることができない。

運動障害性 構音障害

病変によって発声発話器官に運動障害が起こり、その結果として生じる。脳性まひや脳血管障害後など。

機能性 構音障害

構音器官に明らかな器質的原因が認められないのに、構音に障害が生じているもの。

- ①発達途上の誤り音
- ②特異な構音操作の誤り音

発音（構音）の誤りって なに？（誤り方の分類）

P. 99～
100

発音の誤りは、大きく分けて3種類

このスライドは、担任の先生への説明にも使っています！

置換

ある音が他の音に置き換わっているもの

さかな→たかな
おかあさん→おたあしゃん
きいろ→ちいろ

省略

語音の音素が省略されて母音部分のみになっているもの

てれび→てえび
ようちえん→おうちえん

歪み

日本語の語音として表記できない音に歪んでいるもの

きつね→※つね
りんご→※んご
からす→※らす

構音指導で大切なこと

P105~
108
合言葉

- ①耳と目と道具でチェック！ *道具の使い方は要注意
- ②誤り音を誘発させない！
- ③モデル音は、だましのテクニック！
- ④進まない勇気！戻る勇気！
- ⑤あの手この手で、繰り返す！
- ⑥1反応1判定、即時フィードバック！
- ⑦連携！（家庭、担任、医療機関）

5

はじめに

第1部

構音指導の順序
が行音の指導を
例に

第2部

異常構音の指導
側音化構音の
指導を例に

スライドにあるページ数は、
「きこえとことば研究テキスト第2版」のページ数です。

6

指導の順序って？

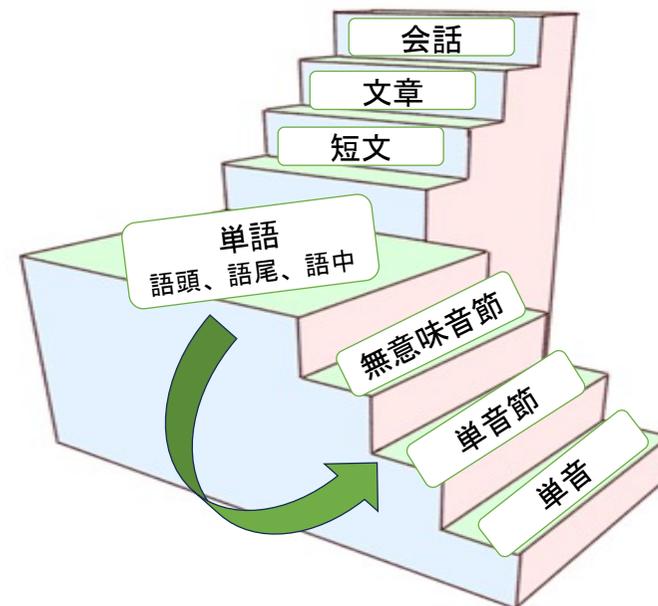
P107~
108

P112
構音指導
の進め方

- ① 単音
- ② 単音節
- ③ 無意味音節
- ④ 単語
- ⑤ 短文
- ⑥ 文章
- ⑦ 会話

*ここで、次の音に進む

7

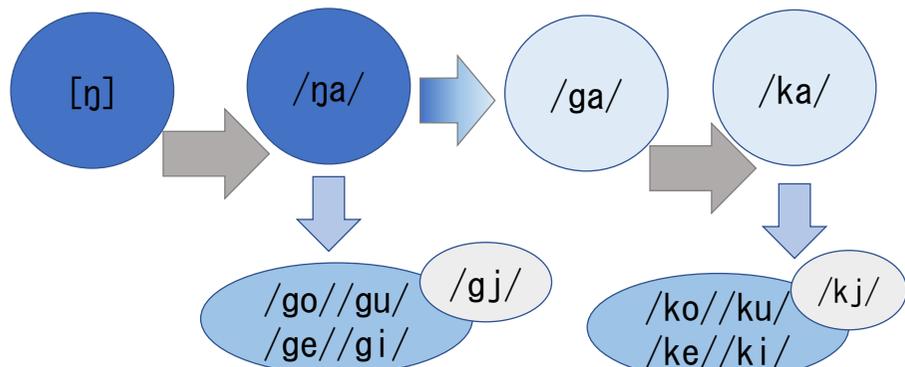


8

ガ行音の練習 初めは「ガ」音

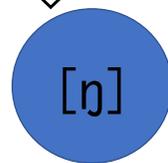
ガは通鼻音/ŋa/から導く！

P105~
106



★カ行・ガ行音は、舌の後方（舌背）を拳上させ、軟口蓋につける！ 10

1 単音（子音部分をつくる）



- ①口を少しあけて「あ」の口形
- ②「あ」の口のまま「んー」
→奥舌と軟口蓋による閉鎖、
音声や呼気が鼻腔へ出ている状態

お鼻から息が出ているかな？
お鼻がふるえているかな？

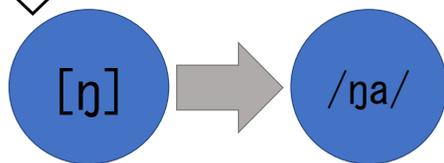


- ・口を開けすぎない。
- ・舌先を拳上させない。
- ・喉に力を入れない。

- ①耳と目と道具でチェック！
- ②誤り音を誘発させない！

*舌が軟口蓋に接していないと「あ」になる。
そのときは、口をとじて「んー」鼻から音や息が出てる
感覚をつかませる。 11

2 単音節（完成した子音に母音をつける）



上手な『んー』の後に、
そっと『あー』って言うよ

- ① 少し長めに「んー」
- ② それに続けて口形を変えずに軽く「あー」



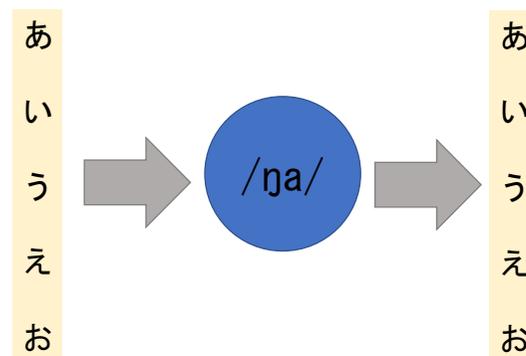
- ・後続母音は軽く発声する。
- ・子音と母音は途切れないように。
- ・下顎を上下に動かさない。
- ・無理に/ga/にしない。

- ③モデル音は、
だましの
テクニック！
- ④進まない勇氣！
戻る勇氣！

12

3 無意味音節 前後に他の音をつける

- ①後に母音
- ②前に母音
- ③前後に母音
- ④母音以外の音でも



- ・音と音が途切れないように。
- ・無理に/ga/にしない。

⑤あの手
この手で、
繰り返す！

13

4 単語

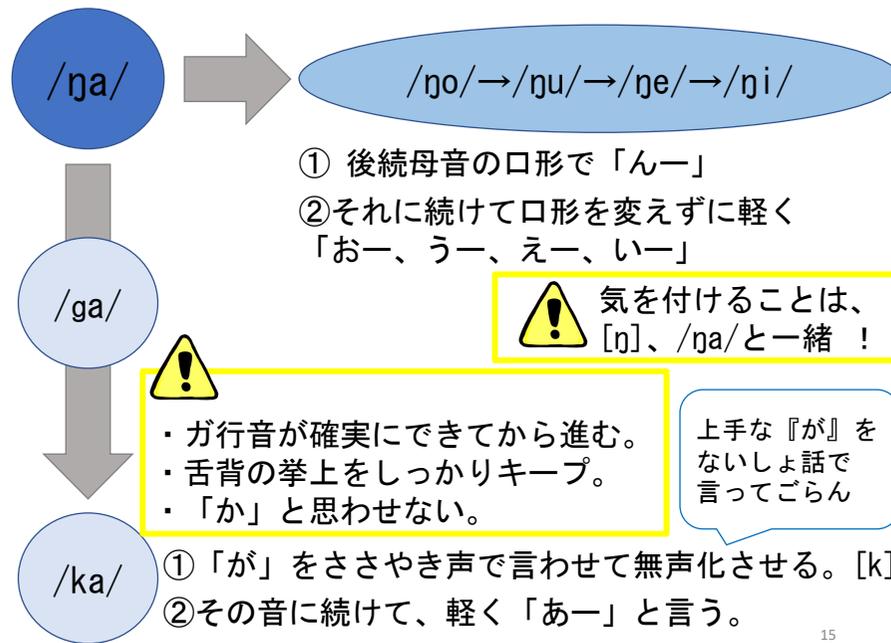
日常生活で使う単語20~30個くらい

①語頭 ②語尾 ③語中 ④単語を続けて(〇〇と〇〇)



- ・無理に/ga/にしない。
 - ・最初はゆっくりでよいので、区切らず、なめらかに。
 - ・モデル音は徐々に、/ga/に替えていく。
- ただし、子どもが誤ったら、すぐにモデル音も/na/に戻す。
- ♡だんだんとはやく言ううちに、自然に/ga/になることが多い。
どうしても/ga/にならない場合は、
「ん」を頭の中で言ってごらん、「ん」は言ったつもりでetc.

⑥ 1反応 1判定、即時フィードバック!



- ① 後続母音の口形で「んー」
- ② それに続けて口形を変えずに軽く「おー、うー、えー、いー」

気を付けることは、[ŋ]、/na/と一緒に!



- ・ガ行音が確実にできてから進む。
- ・舌背の挙上をしっかりキープ。
- ・「か」と思わせない。

上手な『が』を
ないしょ話で
言ってごらん

- ① 「が」をささやき声で言わせて無声化させる。[k]
- ② その音に続けて、軽く「あー」と言う。

5 短文... 2~3語文を

①復唱 ②印をつけて自発 ③自発

6 文章... 詩・絵本・教科書・歌などで

7 会話... 徐々にチェックする 時間、場所を増やしていく

教材の工夫
(醍醐味!)

キーワード
「自然さ」

⑦ 連携!
(家庭、担任、医療機関)

ガ・カ行音のチェックポイント

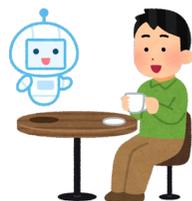
P106

- ① 口を開けすぎない!
- ② 舌先は動かさず、舌背は十分に挙上!
- ③ 子音と母音で口の動きは一緒!

☆なおりにくい時は、専門家に!

おまけ

サ・ザ行音の単音、単音節の音作りを
少しだけご紹介します。

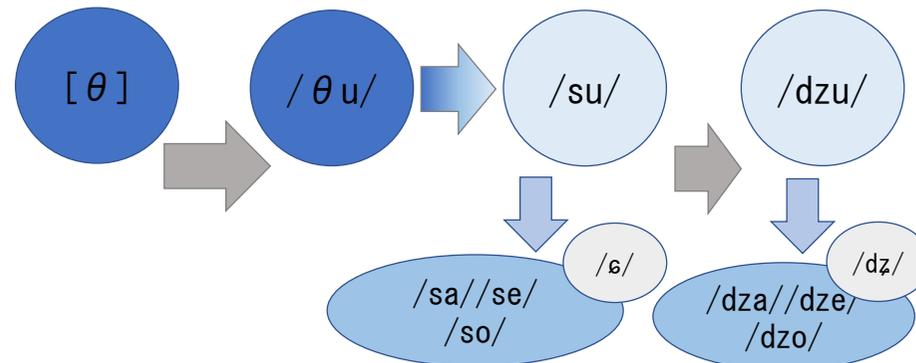


18

サ行音の練習 初めは「ス」音

P106~
107

スは、舌出しでつくる/θ/から！



☆サ・ザ行音は、舌と上前歯で、摩擦音をつくる！

20

1 単音（子音部分をつくる）

[θ]

- ①舌を平らに、
下唇に軽く接するくらい出す。
- ②舌と上歯を狭めて
すきまからそっと吹くように
呼気を出させる。

ベロは
平らだよ。
涼しい風を
出すよ。



- ・舌や口唇を動かさない。
- ・強く風を出させない。
- ・舌をかまない。

- ①耳と目と道具でチェック！
- ②誤り音を誘発させない！

* 上歯と舌が接すると/t/になる。
狭めた中央から呼気が出ないと
音が歪んだり/s/になりやすい。

2 単音節（完成した子音に母音をつける）

[θ]

/θu/

すずしい風の後に、
つづけて『うー』と言うよ

- ① 少し長めに風を出す。
- ② それに続けて口形を変えずに「うー」という



- ・後続母音は軽く発声する。
- ・子音と母音は途切れないように。
- ・舌が引っ込まないように。

- ③モデル音は、
だましの
テクニック！
- ④進まない勇気！
戻る勇気！

22

はじめに

第1部

構音指導の順序
が行音の指導を
例に

第2部

異常構音の指導
側音化構音の
指導を例に

スライドにあるページ数は、
「きこえとことば研究テキスト第2版」のページ数です。

発音（構音）の誤りって なに？（誤り方の分類）

P. 99~
100

発音の誤りは、大きく分けて3種類

歪み

日本語の語音
として表記で
きない音に歪
んでいるもの
きつね→※つね
りんご→※んご
からす→※らす

聴覚的な
印象

○弱音化（構音操作が不十分）

○鼻音化（鼻から息が抜ける）

○異常構音（特異な構音操作の誤り）
舌の不自然な力により日本語とは異
なる構音操作となる

24

異常構音の種類

- ・ 声門破裂音
- ・ 咽（喉）頭摩擦音／咽（喉）頭破裂音
- ・ 鼻咽腔構音
- ・ 口蓋化構音
- ・ 側音化構音

出会う頻度が高い。
自分の耳を育て、
気付けるように。

【参考資料】²⁵インテルナ出版
「口蓋裂の構音障害」(CD)
日本音声言語医学会 監修

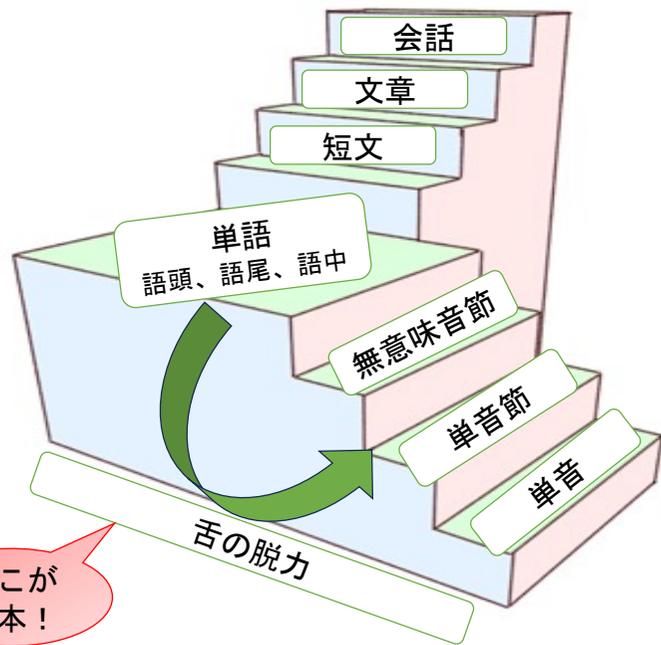
側音化構音とは？

構音時に舌が片側に寄り、口蓋に接するため(★)、音声や呼気が口腔の中央から出ずに、側方から出る歪み音。

主にイ列音とその拗音に誤りが
見られる。

音だけでなく口腔内の様子や息の流れを観察することも大事

舌が寄る際、下顎や口唇が横にひかれる様子が観察できる。



大切なのは基本の舌（ベロ）作り

側音化構音は、舌先が左右のどちらかに寄る癖がある。

つまり
舌に不自然な力が入っている状態



舌の不自然な力を取り除いて
平らな舌を作れるようにする

基本の舌（ベロ）作り

- ①体全体、口元や喉のあたりの力を抜く。
- ②舌を下口唇に乗せる形で前方に出す。
- ③舌の力を意識的に抜き、両口角につくように開いた状態を作らせる。

Q なぜ舌を前方に出すの？

A 舌の力を抜きやすくするため

「ホットケーキの舌」
↓
名称をつける
意識づけ



ホットケーキ…
これか！

全て
十分な脱力が
できていない状態

舌を出す位置は…

棒状の舌

厚みがあり両口角まで
広がっていること

波打っている舌

奥舌も平らになっている

奥舌が
挙上している

舌の脱力練習

○平らな舌を即時で構える、維持する

構えと維持

構え

即時に、その舌の状態を作ることができる。

維持

一定時間、その舌の状態を保持し、制止することができる。

舌の状態は常に確認

○脱力は？動きは？

○左右差は？

○正中の意識は？



音だけでなく舌をよく見てたしかめよう。

指導の始めに舌の状態をたしかめる

舌が安定しない時は無理に進めない

胸くちの たいそう チェックひょう 2022

| やること | やり方 | できたら シール |
|-----------------------------|---|-------------|
| (1) あっかんべー たいそう 3回 | ○大きなお口であっかんべー。 ○5ひょうかんぼる。 | |
| (2) ハロ。 まえ・うしろ 5回ずつ | ○舌を前につき出す。 ○舌を後ろにつきこめる。 | |
| (3) ハロ。 上・下 5回ずつ | ○舌を舌の上のほうにつける。 ○舌を舌の下のほうにつけて、舌の先を舌の根につける。 ○舌を舌の先から舌の根まで動かす。 | |
| (4) ハロ いっしょう。 左2回 右2回 | ○舌を舌の先から舌の根まで動かす。 ○ゆっくりとゆっくり。 | |
| (5) ホットケーキの ハロ 3回 | ○おくたいる。 ○したききほんまのチェック。 ○3秒 ストップ。 | |

音づくりの練習 始めは「イ」音

☆脱力した平らな舌を使う

☆口の構えや舌先の動かし方を具体的に教示

/i/ → /ɛi/ → /tɛi/ → /dʒi/ → /ri/ → /ki/ → /gi/

- ①脱力した平らな舌を下唇の上に乗せる。
- ②少し口をたてに開けた「い」の口形をつくる。
- ③口形、舌の位置を変えず、エに近い音で導入する。

○舌が十分に脱力できているか

○音が不自然な場合は口の開きを少し狭める。

音づくりの練習 次は「シ」音

/i/ → /ɕi/ → /tɕi/ → /dʒi/ → /ki/ → /gi/ → /ri/

舌を前に出して練習するため、
舌尖音から先に進めるとよい。

- ①脱力した平らな舌を下唇の上に乗せる。
- ②口の開きを狭め、平らな舌と上歯の間から、そっと風を出す。(θ)
- ③口形、舌の位置を変えずに続けてイ音を言う。

35

○口形を保ったまま、
口唇も動かさないよう
にして、徐々に速く言う。

音づくりの練習 次は「チ」音

/i/ → /ɕi/ → /tɕi/ → /dʒi/ → /ri/ → /ki/ → /gi/

- ①シの口形をつくり、舌を軽くはさむ。
- ②そのままシと同様に呼気を出させる。
- ③口形、舌の位置を変えずに続けてイ音を言う。

力が入りやすい
(破擦音)ので、
教示を工夫！

舌を軽く挟んだまま呼気を出すと、舌と歯が
離れるときに破擦の/t/がかわり、/tɕ/を
つくることができる。

○挟むと舌に力が入るときは
「上の歯をベロに当てるよ。」
と教示。

○舌と歯が離れないときは
「つばを飛ばすように」
「息を飛ばすよ」

音づくりの練習 次は「ジ」音

/i/→/ɛi/→/tɛi/→/dzi/→/ri/→/ki/→/gi/

- ①脱力した平らな舌を下唇の上に乗せる。
- ②上の前歯と平らな舌の間を狭め、音を出す。
- ③口形、舌の位置を変えずに続けてイ音を言う。

力が入りやすい
(破擦音)ので、
教示を工夫！

音の作り方はチ音と同様。
そのため、口形、舌の位置に注意して正しい
音を聴かせ、模倣する形で導入する。
(聴覚刺激法)

○聴覚刺激が
難しいときは
平らな舌を少し出して
「ずい」を速く言わせる。

舌先でつくる音が 単語まですすんだら・・・

☆舌を少しずつ口腔内におさめる練習
口唇まで出していた舌を前歯列部まで出すように
して、「シ、ジ、チ」音の練習をくりかえし行
う。

/i/→/ɛi/→/dzi/→/tɛi/→/ki/→/gi/→/ri/

音をつくる位置が後ろにずれるため、
舌を口腔内におさめてから音作りを行うと
よい。

子どもによっては
/ni/の練習も
必要な場合があります

口腔内に舌をおさめる指導

○「舌を引っ込める」ではなく
「舌を下の歯列に合わせる」



子どもへの教示は
「ポケーの舌を下の歯の
位置まで出す。」

音づくりの練習 次は「キ」音 (ギ音)

/i/→/ɛi/→/dzi/→/tɛi/→/ki/→/gi/→/ri/

- ①脱力した舌を前歯列部（下の歯の裏）におく。
- ②イの口形をつくり、口形を変えずに「くいー」と言う。
- ③「くいー」をだんだん速く言わせる。

ギ音も同様に「ぐいー」を速く言わせて音を導く。

/kui/ を速く言わせることで、/u/が消えて/kɪ/になる。舌の位置、口形を変えないこと。そして音を区切って発音させないこと。

○「くいー」は口形が狭く、力が抜けにくい場合は「けいー」から導く。

音づくりの練習 次は「リ」音

/i/→/ɛi/→/dzi/→/tɛi/→/ki/→/gi/→/ri/

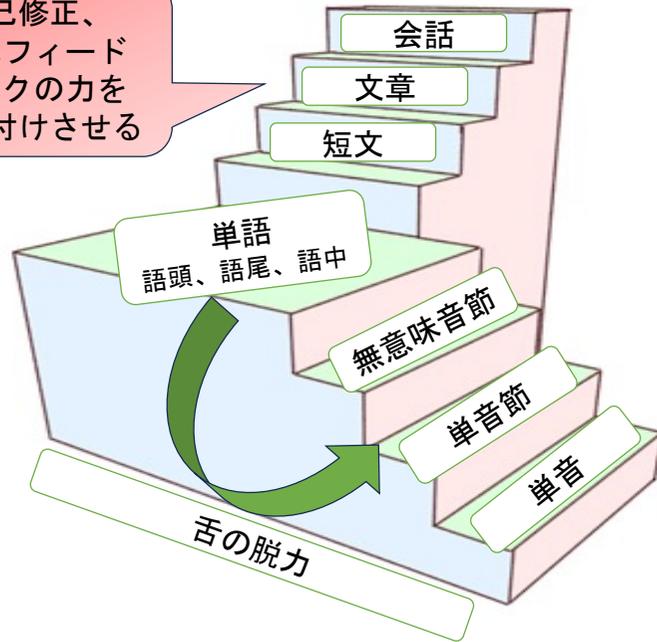
- ①舌先を上歯の裏中心の、歯茎部につける。
- ②声を出しながら、それに続けて平らな舌の「いー」を言わせる。

舌を弾かせる力が入りやすいため、ゆっくり下ろす。

舌が自然に、平らな状態で下りて「うりー」という音になる。

○舌をまっすぐおろさせる。おろした舌は、前歯列部に来るようにする。

自己修正、
自己フィード
バックの力を
身に付けさせる



般化に向けて

○スモールステップを
細かく設定。
※詩、歌、時間を決めた会話練習

○音に気を付ける時間を
設定。
※スピーチタイム、誤ったら
会話の途中でも指摘

○舌をおさめた状態で、平らな
舌を意識。自己フィードバック。
※舌の正しい形、音を聞いて気付く

○好きな話題を用いる。
※スポーツ選手やチーム、
キャラクター図鑑

○自然な速さで言う練習。
※文の前に単語を速く読む、
復唱から呼称へ

○徐々に家庭や在籍校で
も練習した音で話すよう
に促す。

- 児童の発達段階（知的な遅れ、発達の偏り）
- 保護者のニーズ（気が弱いが弱い、困っていない）
- 改善までの時間がかかる。

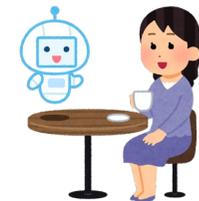
通級制度(学校の授業を
抜けること)へのリスク。

などの理由から100パーセントの改善は難しい。
最終目標をどう決めるか。

- ★歪みが弱くなったら。
- ★音読練習で気を付けられるようになったら・・・。
- ★児童が舌や音に意識を向けて、自信をもって話せるようになったら・・・。

おまけ

側音化構音以外の異常構音について、
少しだけご紹介します。



異常構音の種類

・ 声門破裂音

・ 咽（喉）頭摩擦音／咽（喉）頭破裂音

・ 鼻咽腔構音

・ 口蓋化構音

・ 側音化構音



どんな
発音なんだろう？



どんな
発音なんだろう？

【参考資料】インテルナ出版
「口蓋裂の構音障害」(CD)
日本音声言語医学会 監修

声門破裂音とは？

咽頭に力が入り、**声門が強く閉鎖され(★)**、それが急激に開放されることにより、破裂音となる。

口腔内圧を必要とする**破裂音、破擦音、摩擦音**に誤りが起こりやすい。

子音の省略のように
感じますが異なり、音が
途切れて聞こえます。

聴覚的な印象は、軽い咳払いのような
母音を硬起声で発声したような独特な音になる。

口蓋化構音とは？

本来、**舌尖と歯や歯茎**で作られる音の構音位置(◆)が、後方に移動して(★)、**舌背と口蓋**で作られるために生じる歪み音。

音としては、「カ・ガ行音・ヒヤ行音」に近い音で発音される。

舌の様子をよく
観察してみてください。

舌に不自然な力が入り、
舌を口腔外につきだすとイモ舌になる特徴がある。

終わりに

✓課題がある児童がいる = 指導に悩む。

✓これじゃなきゃいけない！指導はない。

✓悩んだら相談できる相手を探す。

✓多くの経験をすることは成長につながる。

相談にくる子供たちの力になりたい。

お互いがんばっていきましょう！

参考文献

- ▶きこえとことば 研修テキスト-第2版-
- ▶構音障害の臨床－基礎知識と実践マニュアル
改訂第2版
著者 阿部雅子（金原出版）
- ▶構音障害のある子どもの理解と支援
編著 加藤正子・竹下圭子・大伴潔
（学苑社）